

資 料

1. 経営の見通し

本編第4章で推計した将来給水量と、資産の更新需要を勘案し、計画年度の平成28年度から平成37年度まで、今後10年間の経営試算表を作成しました。

この試算結果では「収益的収入」においては、料金収入が新蓮田サービスエリア整備などに伴い、一時的には増加が見込まれるものの、人口減少や節水機器の普及などにより、今後減少傾向になります。「収益的支出及び資本的支出」においては老朽化した水道管の更新経費に加え、修繕費などの維持管理費が増加します。

この結果、「収益的収支」において平成33年度に赤字になり、「資金残高」については平成35年度に不足すると見込まれます。

この状況を解消するため、今後は、これまで以上に経営効率化をし、財源確保を図っていくことが大きな課題と考えます。

前提条件

○収益的収入

- ・給水収益は、第4章で算出した給水量を参考に推計しました。
- ・その他営業収益及びその他営業外収益は、給水加入金の一部と、他会計からの負担金収入などです。過去の実績等を参考に推計しました。
- ・長期前受金戻入は、資本的収入の工事負担金を基に推計しました。

○収益的支出

- ・人件費、維持管理費、受水費(県水の購入費)は過去の実績等を参考に推計しました。
- ・引当金は、賞与等引当金と貸倒引当金を過去の実績等を参考に推計しました。
- ・支払利息は、企業債の借入予定額を基に推計しました。
- ・減価償却費は、資本的支出の事業費を基に推計しました。

○資本的収入

- ・企業債は、工事等を行うために借入れる資金です。資本的支出の事業費を基に算出しました。
 - ・工事負担金は、給水加入金や工事負担金収入です。過去の実績等を参考に推計しました。
- 現在、給水加入金については一部を収益的収支の収入に計上していますが、平成30年度から資本的収支の収入に全額計上しています。

○資本的支出

- ・事業費は、管路や施設の工事費用です。予定事業を基に算出しました。
- ・企業債償還金は、企業債の借入予定額を基に支払元金を推計しました。

経営試算表

収益的収支

単位：税抜 千円

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
収入	給水収益(料金収入)	968,740	969,000	964,000	990,000	982,000	977,000	976,000	978,000	974,000	969,000
	その他営業収益	70,895	67,000	51,000	51,000	51,000	51,000	51,000	51,000	51,000	51,000
	長期前受金戻入	51,450	52,000	53,000	54,000	51,000	51,000	52,000	54,000	54,000	53,000
	その他営業外収益	6,479	6,000	6,000	6,000	6,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	計 ①	1,097,564	1,094,000	1,074,000	1,101,000	1,090,000	1,084,000	1,084,000	1,088,000	1,084,000	1,078,000
支出	人件費	57,116	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000
	維持管理費	341,069	327,000	326,000	338,000	346,000	352,000	348,000	356,000	356,000	358,000
	引当金	5,510	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	支払利息	26,799	24,000	22,000	20,000	19,000	18,000	18,000	17,000	18,000	19,000
	減価償却費	261,281	265,000	263,000	261,000	263,000	263,000	274,000	279,000	282,000	285,000
	受水費	383,036	384,000	381,000	392,000	389,000	386,000	386,000	387,000	385,000	383,000
	その他費	3,430	4,000	3,000	5,000	5,000	5,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	計 ②	1,078,241	1,066,000	1,057,000	1,078,000	1,084,000	1,086,000	1,094,000	1,107,000	1,109,000	1,113,000
損益 ①-②	19,323	28,000	17,000	23,000	6,000	▲ 2,000	▲ 10,000	▲ 19,000	▲ 25,000	▲ 35,000	

資本的収支

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
収入	企業債	20,000	32,000	70,000	69,000	76,000	88,000	85,000	93,000	82,000	88,000
	工事負担金	60,413	51,000	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000
	計 ①	80,413	83,000	137,000	136,000	143,000	155,000	152,000	160,000	149,000	155,000
支出	事業費	172,953	195,000	424,000	419,000	461,000	532,000	516,000	562,000	500,000	531,000
	企業債償還金	162,706	136,000	120,000	123,000	115,000	103,000	95,000	71,000	67,000	54,000
	計 ②	335,659	331,000	544,000	542,000	576,000	635,000	611,000	633,000	567,000	585,000
不足額 ①-②	▲ 255,246	▲ 248,000	▲ 407,000	▲ 406,000	▲ 433,000	▲ 480,000	▲ 459,000	▲ 473,000	▲ 418,000	▲ 430,000	

資金収支及び企業債残高

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
資金	損益勘定留保資金①	229,154	241,000	227,000	230,000	218,000	210,000	212,000	206,000	203,000	197,000
	資本的収支不足額②	▲ 255,246	▲ 248,000	▲ 407,000	▲ 406,000	▲ 433,000	▲ 480,000	▲ 459,000	▲ 473,000	▲ 418,000	▲ 430,000
収支	差し引き①+②	▲ 26,092	▲ 7,000	▲ 180,000	▲ 176,000	▲ 215,000	▲ 270,000	▲ 247,000	▲ 267,000	▲ 215,000	▲ 233,000
	資金残高	1,311,000	1,304,000	1,124,000	948,000	733,000	463,000	216,000	▲ 51,000	▲ 266,000	▲ 499,000
企業債残高		1,036,000	932,000	882,000	828,000	789,000	774,000	764,000	786,000	801,000	835,000

2. 蓮田市上下水道事業審議会委員名簿

(敬称略、順不同)

役職名	氏 名	選 任 区 分
会 長	門 井 隆	学 識 経 験 者
副会長	中 野 君 男	〃
	菊 池 義 人	〃
	本 橋 稔	〃
	小 林 孝 行	上水道及び下水道使用者
	小 船 明	〃
	齋 藤 千津子	〃
	田 村 節 子	〃
	戸 谷 ひろみ	〃
	早 川 悦 夫	〃
	佐 藤 嘉 勝	公 募 に よ る 委 員
	横 山 正 巳	〃

3. 蓮田市水道事業基本計画改定の経緯

事 項	時 期	備 考
改定作業開始	平成27年 4月	
上下水道事業審議会	平成27年 7月24日(金)	概要説明
上下水道事業審議会	平成27年12月16日(水)	事前説明
パブリックコメント	平成27年12月25日(金)～ 平成28年 1月22日(金)	意見 7 件
上下水道事業審議会	平成28年 2月 9日(火)	パブリックコメント結果報告 資料説明
上下水道事業審議会	平成28年 3月15日(火)	諮問・答申

4. 蓮田市水道事業基本計画の改定について（諮問・答申）

上 水 第 9 1 1 号
平成 2 8 年 3 月 1 5 日

蓮田市上下水道事業審議会
会長 門 井 隆 様

蓮田市水道事業
蓮田市長 中 野 和 信

蓮田市水道事業基本計画の改定について（諮問）

標記の件について、蓮田市上下水道事業審議会条例第 2 条の規定に基づき、
下記のとおり貴審議会の意見を求めます。

記

蓮田市水道事業基本計画を、別紙（案）のとおり改定することについて

上 下 審 第 5 号
平成28年3月15日

蓮田市水道事業
蓮田市長 中野和信様

蓮田市上下水道事業審議会
会長 門井 隆

蓮田市水道事業基本計画の改定について（答申）

平成28年3月15日付け上水第911号で諮問のあった蓮田市水道事業基本計画の改定について、慎重に審議を行った結果、諮問の内容に異議ない旨決定しましたので答申します。